

《夢洲・咲洲・舞洲地区》緑化等の方針の検討について

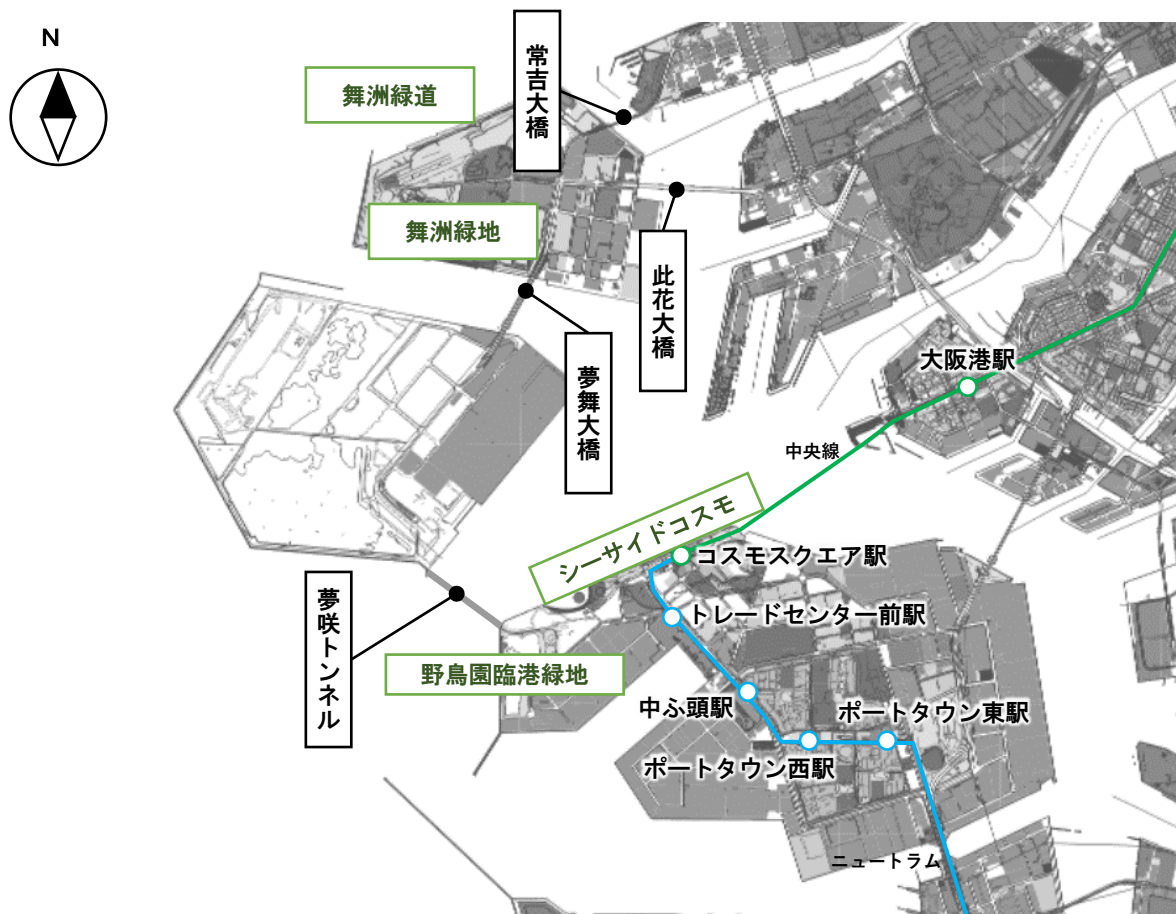


1. 地区の概要
2. 関連計画とまちづくりの動き
3. みどりの現況
4. 夢洲・咲洲・舞洲地区の特性まとめ
5. 本日の論点

1. 夢洲・咲洲・舞洲地区の概要

■ 立地特性

- 道路 : 舞洲と此花区は此花大橋・常吉大橋、舞洲と夢洲は夢舞大橋、夢洲と咲洲は夢咲トンネルで接続。
- 鉄道 : 現在は咲洲に大阪メトロ中央線、ニュートラムが通っており、今後は北港テクノポート線の建設により、夢洲とも接続する予定。
- 公園緑地 : 舞洲には舞洲緑地・舞洲緑道があり、咲洲にはシーサイドコスモ、野鳥園臨港緑地がある。



1. 夢洲・咲洲・舞洲地区の概要

■用地等種別

- 夢洲は東部が埠頭用地、その他大部分が主要開発エリアとなっている。
- 咲洲は周縁部の大部分が埠頭用地、北西部が主要開発エリアとなっており、臨港緑地・公園が点在している。
- 舞洲は東部が埠頭用地となっており、その他は主要開発エリアと臨港緑地・公園が大部分を占めている。



	: 埠頭用地
	: 主要開発エリア
	: 整備エリア
	: 臨港緑地・公園

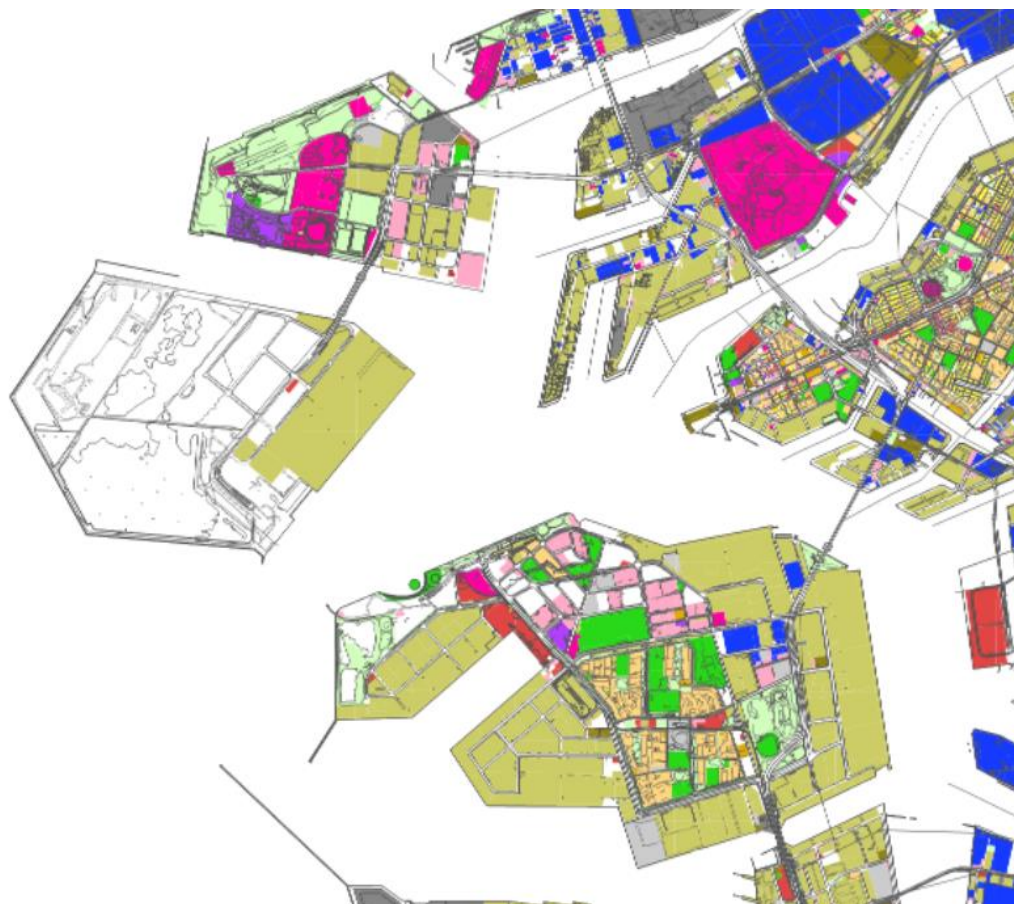
1. 夢洲・咲洲・舞洲地区の概要

■土地利用状況

- 夢洲は、東部におけるコンテナターミナルや物流倉庫などの物流施設を除き、現状は**施設等がほとんど無い状況**である。
- 咲洲の周縁部は大部分が物流施設である。北部は**業務施設**のほか、ATCなどの**販売商業施設**やインテックス大阪などの**文教施設**があり、ワーカーなどの来街者が想定される。中心部には**共同住宅**などが立地している。
- 舞洲の東部には、物流センターや物流倉庫などのほか、下水処理場やゴミ焼却場などの供給処理施設がある。西部はスポーツ施設やBBQ広場、キャンプ場などの**屋外レクリエーション施設**からなり、引き続き洲の外からの来街者が想定される。

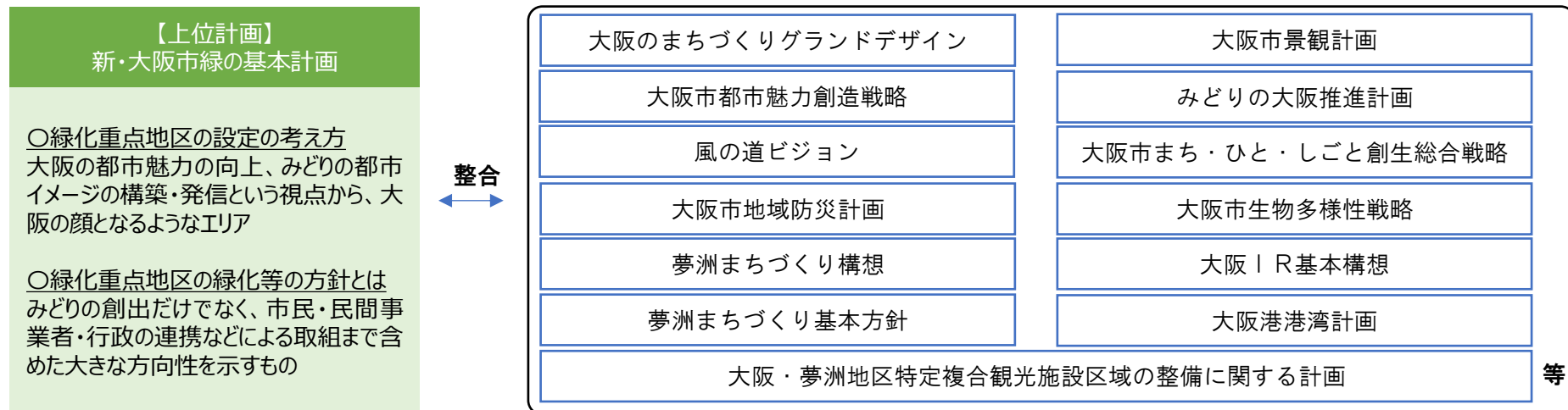


土地利用状況	
一戸建て住宅	黄色
長屋住宅	緑色
共同住宅	オレンジ色
販売商業施設	赤色
業務施設	ピンク色
文教施設	鮮やかな緑色
医療厚生施設	茶色
遊興・娯楽・サービス施設	濃いピンク色
宿泊施設	紫色
工業施設	青色
供給施設	灰色
運輸通信施設	黄褐色
官公署施設	茶褐色
その他施設	薄い灰色
公園・緑地・お墓	浅緑色
建物のない土地	空白



【土地利用情報 平成29年】

2. 夢洲・咲洲・舞洲地区における関連計画・まちづくりの動き



大阪のまちづくりグランドデザイン【令和4年12月：新しいまちづくりのグランドデザイン推進本部会議】

- 国際観光拠点の形成
- 大阪港における国際コンテナ戦略港湾としての機能強化
- 人・モノ・情報の交流拠点の形成
- スマートなまちづくり
- 交通アクセスの強化・利便性の向上による周辺臨海部・都心部との連携強化

大阪市景観計画【平成18年2月策定、令和2年3月変更：大阪市計画調整局】

- 概ね大阪港に臨む範囲を臨海景観形成区域に指定。
- 臨海景観形成区域の景観形成方針：「開放的でうるおいのあるウォーターフロント景観の形成」等

大阪市都市魅力創造戦略2025【令和3年3月：大阪府市都市魅力戦略推進会議】

- IRの推進
- 舞洲スポーツ振興事業

2. 夢洲・咲洲・舞洲地区における関連計画・まちづくりの動き【夢洲】

■ 夢洲の概要

- 東部のコンテナターミナル及び西部の太陽光発電施設は既に設置・供用されている。
- 中央部では統合型リゾート（IR）や2025大阪・関西万博会場、（仮称）夢洲駅の開発が予定されている。



2. 夢洲・咲洲・舞洲地区における関連計画・まちづくりの動き【夢洲】

■ 夢洲まちづくり構想 [平成29年8月：夢洲まちづくり構想検討会]

- 国際観光拠点の形成など、夢洲のまちづくりのめざすべき方向性に関してまとめたもの。

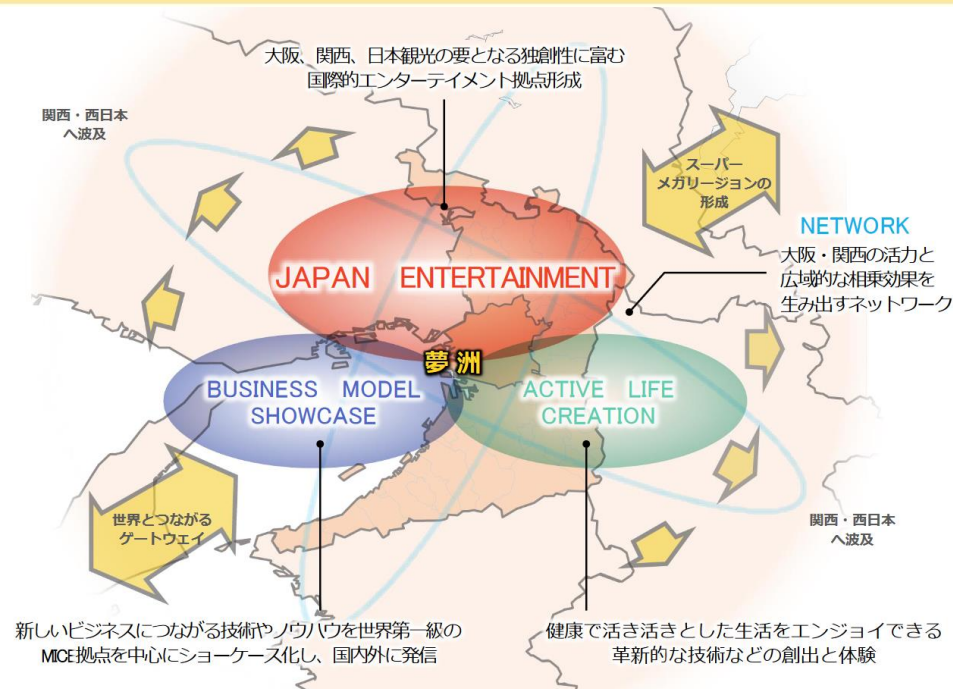
夢洲のめざすべき姿

- 広大な用地の確保ができる夢洲のポテンシャルを最大限に発揮できるまちづくりをめざす。
- 臨海部の各エリアとの連携により、さらなる経済振興・都市魅力向上に資する拠点をめざす。

【コンセプト】

SMART RESORT CITY

夢と創造に出会える未来都市



2. 夢洲・咲洲・舞洲地区における関連計画・まちづくりの動き【夢洲】

■ 夢洲まちづくり基本方針【令和元年12月：夢洲まちづくり基本方針検討会】

- 「夢洲まちづくり基本構想」を基本に、I R 推進法、I R 整備法の成立や2025年の夢洲での万博開催決定を踏まえ、特に国際観光拠点の形成に向け、今後の具体的なまちづくりを進めるための方向性をとりまとめたもの。
- 令和4年12月には、これまでのまちづくり方針を、現在のまちづくりの進捗にあわせて再整理した「夢洲第2期区域のまちづくりの方向性」を作成（以下の図は「夢洲第2期区域のまちづくりの方向性」から引用）。

○空間形成の考え方

都心部にはない非日常感と圧倒的なみどりの空間

○まちの骨格の考え方

うるおい軸：シンボルプロムナード

水辺軸：水都大阪にふさわしい質の高い水辺環境

にぎわい軸：上質なにぎわいのある歩行者空間

○まちの連携の考え方

第1期エリアと第2期エリアの空間的な連携

多様な交流型コミュニティの実現

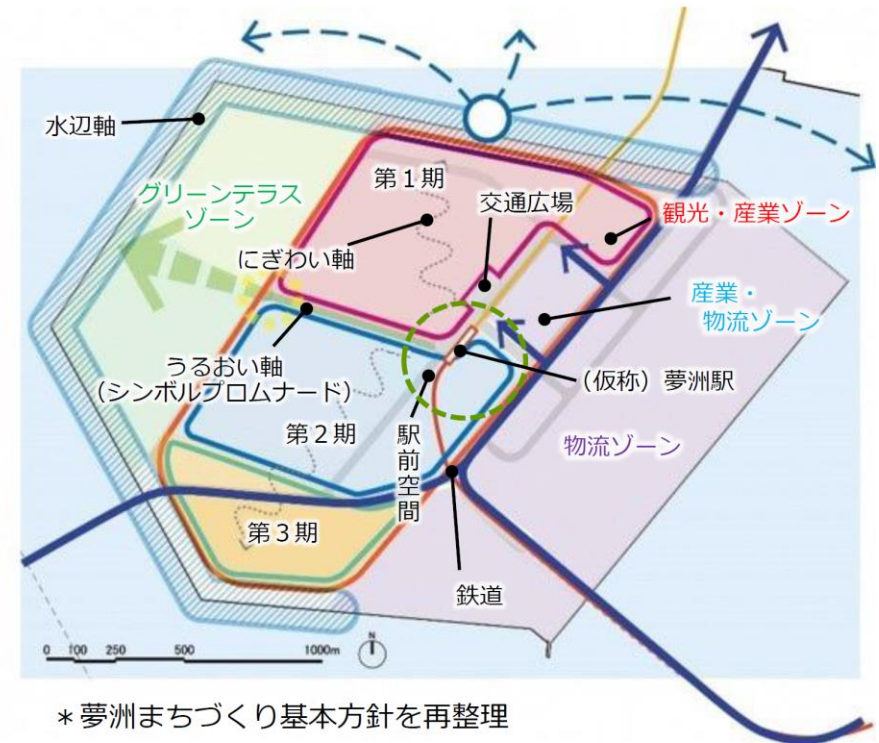
○まちのインフラの考え方

多様な交通アクセス・快適な移動交通による利便性向上

土地利用の柔軟性を確保する外周道路

安全・安心なライフラインの構築

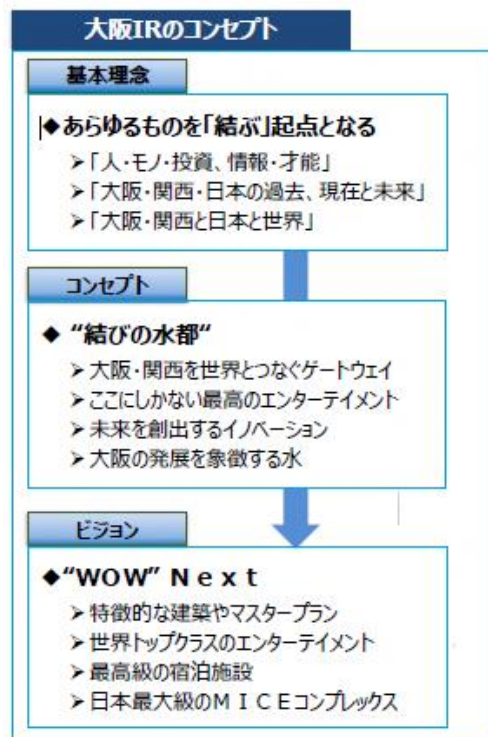
夢洲の玄関口・にぎわいの拠点となる駅前空間



2. 夢洲・咲洲・舞洲地区における関連計画・まちづくりの動き【夢洲】

■大阪・夢洲地区特定複合観光施設区域の整備に関する計画〔令和4年4月：大阪府・大阪市・大阪IR株式会社〕

- 特定複合観光施設区域整備法第9条第1項の規定に基づき国への認定の申請を行ったもの。



スマートなまちづくり（環境負荷低減等）

◆運営時における取組み（エネルギー関連、ICT技術の活用）

- 効率的なエネルギー運用のためのエネルギー管理システムの導入
- 太陽光等、クリーンで再生可能なエネルギーの導入
- 高効率の設備機器及びエネルギー平準化設備等の先端技術の導入
- ICT技術の活用による安全・安心、快適で楽しいスマートなまちづくりの推進

◆施設整備（建設）時における取組み

- 再利用や再資源化しやすい建設資材の選定
- 低公害車の活用、排出ガス対策建設機械の採用 等

MGMが展開する
世界最先端の“WOW”



大阪・関西が誇る観光・産業・
文化にわたる魅力・ポテンシャル

◆世界最高水準の成長型IRを地域とともに実現する

- 地域とともに新たなビジネスを生み、来訪者を各地につなげるゲートウェイとなり、地域に波及効果をもたらすことで、持続的な経済成長につなげる

◆観光産業の高度化、持続可能性の向上に寄与する

- 送客の促進、受入環境の整備支援等を通じて、観光振興の波及につなげる

2. 夢洲・咲洲・舞洲地区における関連計画・まちづくりの動き【咲洲】

■ 咲洲コスモスクエア地区の概要

- 咲洲コスモスクエア地区では、東部が「研究開発・教育・研修ゾーン」、中央部が「ビジネス創造・情報発信ゾーン」、西部が「にぎわい創出ゾーン」と設定されており、魅力ある複合市街地の形成をめざしたまちづくりが進められている。



2. 夢洲・咲洲・舞洲地区における関連計画・まちづくりの動き【舞洲】

■舞洲の概要

- 舞洲では、東部が「物流・環境ゾーン」、西部が「スポーツ・レクリエーションゾーン」と設定されており、市民の多様化するスポーツ・レクリエーションの需要にも対応できるよう、まちづくりを進めている。



2. 夢洲・咲洲・舞洲地区における関連計画・まちづくりの動き【舞洲】

■「舞洲プロジェクト」の推進【舞洲プロジェクトHP】

- 大阪市と舞洲を拠点に活動するプロスポーツチーム 大阪エヴェッサ、オリックス・バファローズ、セレッソ大阪が中心となり、民間企業と連携し、スポーツの振興及びスポーツ産業の発展、および舞洲の活性化・都市魅力の向上を目指している。

「舞洲プロジェクト」の5つの視点

- 視点1 事業推進のため、統一ブランドにもとづく基盤を整備します。
- 視点2 子どもから大人まで楽しめるイベントやサービスプログラムを提供します。
- 視点3 人材育成を支援します。
- 視点4 スポーツ産業を活性化させます。
- 視点5 スポーツ施策だけでなく、舞洲エリア全体の活性化に繋がります。

「舞洲プロジェクト」の5つの事業

01. [情報・マーケティング事業]

- ・舞洲でのプロスポーツの情報や、舞洲エリアのイベント情報をわかりやすく発信。
- ・舞洲エリアのファン化会員制などのマーケティング策を検討。

02. [イベント・サービス・プログラム提供事業]

- ・プロスポーツの拠点など、舞洲の優位性を活かしたイベントを実施。

03. [人材育成事業]

- ・ボランティア活動などを支える人材を育成。
- ・地元企業の研修を誘致し、アスリートのセカンドキャリアも支援。

04. [商品・技術開発事業]

- ・プロスポーツチームと大企業、大阪の地元企業、ベンチャー企業とのマッチングを支援。
- ・舞洲エリアの優位性を活かした先進技術の実証実験の場づくりを検討。

05. [施設・インフラ事業]

- ・気軽にスポーツを楽しめる施設や、先進技術を活用した新たなスポーツが楽しめる施設の整備などを検討。
- ・交通アクセスの改善を検討。



スポーツ施設

アミティ舞洲
大阪シティ信用金庫スタジアム
おおきにアリーナ舞洲
オセアンバファローズスタジアム舞洲
ミズノスポーツプラザ舞洲
セレッソスポーツパーク舞洲

レジャー・体験・宿泊施設

ホテル・ロジック舞洲
小川航空株式会社
PALM GARDEN MAISHIMA by WBF
Good BBQ舞洲オーチャードグラス
ホテル「アミティ舞洲」
株式会社 舞洲フェルム
舞洲陶芸館
舞洲工場
ドッグウォーキングR
Amazing Kart ISK 大阪舞洲店
大阪まいしまシーサイドパーク
健康スポーツ食堂Athlete Table
舞洲バーベキューパーク

【舞洲の地図と施設】

3. 夢洲・咲洲・舞洲地区のみどりの現況

■ 緑の分布

- 咲洲や舞洲には、まとまった面積の緑が多く存在する。



3. 夢洲・咲洲・舞洲地区のみどりの現況

■ 街路樹・都市公園・民間緑化の現状

- 咲洲と舞洲では、街路樹や都市公園・臨港緑地を整備しており、大規模な公園緑地も多いことが特徴的。
- 民間緑化は咲洲のホテルやビルで行われている。



【街路樹】

— : 植樹帯

【都市公園・臨港緑地】

■ : 都市公園

■ : 臨港緑地

【民間緑化】

● : 公開空地

◆ : 屋上緑化

▲ : 壁面緑化

※ 公開空地は平成17年度以降データ、屋上緑化・壁面緑化は航空写真等及び平成21年度以降のデータを基に作成

4. 夢洲・咲洲・舞洲地区の特性まとめ

○立地特性・土地利用について

- ・【夢洲】現状はコンテナターミナルや物流倉庫などを除き、施設等がほとんど無い
- ・【咲洲】周縁部は物流施設、北部は業務施設、南部は共同住宅などが占める
- ・【舞洲】東部は物流施設、西部は屋外レクリエーション施設などが占める

○関連計画・まちづくりの動きについて

- ・【夢洲】IRや2025大阪・関西万博会場、（仮称）夢洲駅の開発が予定されている
- ・【咲洲】コスモスクエア地区では、ゾーニングを踏まえた民間開発などが進められている
- ・【舞洲】プロスポーツチームとの連携などにより、スポーツ・レクリエーション機能の向上を図っている

○みどりの現況について

- ・ 咲洲や舞洲にはまとまった面積の緑が多く存在し、大規模な公園緑地もある

5. 夢洲・咲洲・舞洲地区に関する本日の論点

地区の特性やまちづくりとの連動を踏まえながら、次の項目について議論を行う。

● 夢洲・咲洲・舞洲地区の対象範囲について

- ・ 範囲設定の考え方として、どのような観点から検討すべきか
(例) 洲ごとに分けてエリア設定を行い、それぞれの方針を検討すべきか
洲全域を対象とすべきか、範囲を限定して設定すべきか
まちづくりの動きとの関係性 など

● みどりに関する取組内容・担い手について

- ・ 現状や今後のまちづくり方針等を踏まえ、今後の夢洲・咲洲・舞洲地区において、どのようなみどりの取組を期待するか
- ・ 期待する取組に対して、行政のほかどのような主体が想定されるか（地域住民、企業・ワーカーなど）

● みどりのまちづくりに関する将来像について

- ・ 上記を踏まえ、今後の夢洲・咲洲・舞洲地区のみどりのまちづくりの将来像はどうあるべきか